

修学院小学校運営協議会だより

第29号 学校運営協議会理事長 青木 克之 修学院小学校長 鎌田 賢二

令和6年3月15日発行 家庭数配布



春色の候、保護者の皆様には、健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。平素は本校教育にご協力いただき、誠にありがとうございます。

今回、『修学院こども育みアンケート』にご回答いただきありがとうございました。保護者のみなさまからの評価とご意見を受け、課題をとらえ、その改善に向けて取り組んでいきたいと考えています。今回の結果からぜひ一緒に考えたいという点について、前期と後期の比較を交えながら紹介させていただきます。多くのみなさまのご意見を大切に、今後の修学院の教育に活かしてまいります。

貴重なご意見に感謝いたしますと共に、さらなるご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

学校安全環境委員会 学び支援委員会 開かれた学校委員会

新型コロナウイルスの流行に伴う様々な教育活動の制限が緩和され、例年行っている活動や取組も一部復活させることができました。今年度は、まなびの池の整備やうんていの移設などにも取り組みました。また、学び支援委員会を中心に、6年生の茶道体験も実施し、子どもたちも喜んでいました。そして3月14日(木)に、『本のリユース』の取組を行いました。また卒業式や入学式に向けて、同窓会の方々の協力のもと、体育館前の築山も清掃していただきました。

～ 修学院散歩 ～

昭和15(1940)年頃の叡電修学院駅の車庫

叡電が開通するまでは、三宅八幡から山端(現在の宝ヶ池)を通して出町まで、8人乗りの箱馬車が走っていましたが、利用客は少なかったようです。大正14(1925)年に出町柳駅から八瀬間を京福電車が開通します。片道13円の運賃でした。当時、うどんが6銭。徐々に乗降客は増えていったようです。昭和3(1928)に出町柳駅と三条駅を結ぶ計画がありましたが、世界的な不況もあり延期されました。そして、平成元(1898)年に出町柳駅と京阪三条駅間が開通します。私たちが住む修学院は、それ以降、京都各所や大阪、滋賀と直接結ばれ大いに活性化しました。改めて、叡電の存在について、後世に伝えていかねばならないと思っています。

(小池寛)



開かれた学校委員会

コミュニケーションシート(修学院こども育みアンケート)より

新型コロナウイルスの流行に伴う様々な教育活動の制限が緩和され、これからのよりよい学校生活にむけて、行事等の教育活動も実施可能な形を模索しながら、実施して参りました。アンケートも、なかなか評価しにくいところもあったとは思いますが、お子たちの様子を見ながら評価していただき、感謝申し上げます。

学校運営協議会の『開かれた学校委員会』において、前期のアンケート内容と比較しながら、アンケートの結果分析を行いました。アンケート結果を基に、今後の学校の取組に活かして参ります。

学校運営協議会だよりでは、『確かな学力』『豊かな心』『健やかな体』の各項目の前期と後期の比較を、お知らせさせていただきます。また児童や保護者の方の結果の数値(%)だけではなく、実際に保護者の皆様からいただいた、自由記述にも検討課題があると考え、今回は自由記述の内容を中心に検討した結果をお知らせさせていただくことといたしました。

確かな学力

	【児】…上段:低学年 下段:高学年	①よくできている			②だいたい できている			①+②			あまり できていない			できていない			③+④		
		前期	後期	比較	前期	後期	比較	前期	後期	比較	前期	後期	比較	前期	後期	比較	前期	後期	比較
1	【児】学校での学習を楽しんでいる。	58.7	59.6	0.9	34.6	33.6	-1	93.3	93.2	-0.1	4.9	4.7	-0.2	1.8	2.2	0.4	6.7	6.9	0.2
	【保】学習を楽しむことや学がことの大切さについて家庭で話題にしている。	19.9	27.9	8	64.9	57.2	-7.7	84.8	85.1	0.3	14.2	14.5	0.3	1.1	0.4	-0.7	15.3	14.9	-0.4
	【教】子どもたちが楽しく学習できるよう、単元を通して見通しのある準備ができています。	16	15.4	-0.6	76	84.6	8.6	92	100	8	4	0	-4	4	0	-4	8	0	-8
2	【児】好きや得意を大切に、夢中になって教科の学習や活動を進められる。	66.1	53.4	-12.7	26.9	38.3	11.4	93	91.7	-1.3	5.7	6.5	0.8	1.4	1.8	0.4	7.1	8.3	1.2
	【保】我が子の得意なことや好きなことを、支援している。	52.9	56.6	3.7	33.9	34.1	0.2	86.8	90.7	3.9	9.7	9	-0.7	3.5	0.3	-3.2	13.2	9.3	-3.9
	【教】子どもたちが夢中になれるよう、一人一人に合った応援や励ましの指導を行っている。	36.2	41.3	5.1	58.5	54.3	-4.2	94.7	95.6	0.9	4.6	4.5	-0.1	0.7	0	-0.7	5.3	4.5	-0.8
3	【児】失敗を恐れず、挑戦することを大事にしている。	61.8	55.2	-6.6	29.3	33.6	4.3	91.1	88.8	-2.3	7.1	8.3	1.2	1.8	2.9	1.1	8.9	11.2	2.3
	【保】我が子に失敗や挫折を咎めたりすることなく、挑戦することの良さについて話題にしている。	34.6	36.2	1.6	40.1	45.9	5.8	74.7	82.1	7.4	20.2	14.8	-5.4	5.1	3.1	-2	25.3	17.9	-7.4
	【教】失敗に対してポジティブに受け入れられるように指導している。	27	29.7	2.7	60.3	55.8	-4.5	87.3	85.5	-1.8	12.1	13.4	1.3	0.7	1.1	0.4	12.8	14.5	1.7
4	【児】宿題など学校以外でどのように学習したらよいか自分でわかっている。	56.2	48.4	-7.8	31.4	39.4	8	87.6	87.8	0.2	8.8	9	0.2	3.5	3.2	-0.3	12.3	12.2	-0.1
	【保】我が子が自分で計画を立てて、家庭学習が進められるよう支援している。	47.5	46.6	-0.9	33.9	38.6	4.7	81.4	85.2	3.8	14.8	11.7	-3.1	3.9	3.1	-0.8	18.7	14.8	-3.9
	【教】子どもが、自分で計画を立てて、家庭学習が進められるよう、一人一人にあった指導をしている。	13.5	18.6	5.1	55.7	47.2	-8.5	69.2	65.8	-3.4	28.7	30.5	1.8	2.1	3.7	1.6	30.8	34.2	3.4
5	【児】自分のおもいや考えを伝えることができています。	53.4	47.7	-5.7	32.9	32.9	0	86.3	80.6	-5.7	12.7	13	0.3	1.1	6.5	5.4	13.8	19.5	5.7
	【保】我が子のおもいや考えを、しっかりと最後まで聞いている。	37.4	41.7	4.3	41.2	41.4	0.2	78.6	83.1	4.5	15.6	14.8	-0.8	5.8	2.1	-3.7	21.4	16.9	-4.5
	【教】自分のおもいや考えを表現できるよう、学習活動の設定や場面を工夫して指導している。	26.2	28.6	2.4	62.4	57.6	-4.8	88.6	86.2	-2.4	10.3	13.8	3.5	1.1	0	-1.1	11.4	13.8	2.4
6	【児】学校だけでなく、家でも読書を楽しんでいる。	63.6	62.8	-0.8	21.9	20.9	-1	85.5	83.7	-1.8	7.4	9	1.6	7.1	7.2	0.1	14.5	16.2	1.7
	【保】家庭で、読書の習慣がつくよう、言葉かけや環境を整えている。	44.7	41	-3.7	17.1	22.8	5.7	61.8	63.8	2	20.6	19	-1.6	17.5	17.2	-0.3	38.1	36.2	-1.9
	【教】読書の習慣が身につくよう、取組を行っている。	23.4	24.9	1.5	41.5	36.8	-4.7	64.9	61.7	-3.2	28.4	34.6	6.2	6.7	3.7	-3	35.1	38.3	3.2
7	【児】読書の習慣が身につくよう、取組を行っている。	9.1	24	14.9	72.7	36	-36.7	81.8	60	-21.8	18.2	28	9.8	0	12	12	18.2	40	21.8

<学校より>

『確かな学力』に関する質問項目では、前期同様、いずれの質問にも概ね肯定的な回答を得ています。特に高学年児童の肯定的な回答の比率が、前期に比べ伸びています。

「学校での学習を楽しんでいる」という質問においても、低学年で93.2%、高学年で89%の児童が肯定的な回答をしており、子どもたちが前向きに学習に取り組んでいることが分かります。

「子どもが、自分で計画を立てて、家庭学習が進められるように支援している」「読書習慣がつくよう取組を行っている」という質問においては、保護者・教職員ともに、他の質問項目に比べ肯定的な回答が低いことが分かります。家庭学習や読書習慣は、『確かな学力』『豊かな心』の基礎となる部分でもあると思います。今後とも、保護者の方とも協力しながら、家庭学習・読書習慣が身につくよう支援していきたいと思います。

豊かな心

	【児】…上段:低学年 下段:高学年	①よくできている			②だいたい できている			①+②			あまり できていない			できていない			③+④		
		前期	後期	比較	前期	後期	比較	前期	後期	比較	前期	後期	比較	前期	後期	比較	前期	後期	比較
1	【児】笑顔であいさつができる。	56.9	52	-4.9	28.6	33.9	5.3	85.5	85.9	0.4	10.6	9.4	-1.2	3.9	4.7	0.8	14.5	14.1	-0.4
	【保】家族間でもあいさつをするようにしている。	51.4	55.9	4.5	34.6	29.7	-4.9	86	85.6	-0.4	10.1	11	0.9	3.9	3.4	-0.5	14	14.4	0.4
	【教】子ども、保護者だけでなく教職員間でも笑顔であいさつをしている。	59.6	63.6	4	35.8	33.5	-2.3	95.4	97.1	1.7	3.2	2.2	-1	1.4	0.7	-0.7	4.6	2.9	-1.7
2	【児】笑顔であいさつができる。	53.8	30.8	-23	30.8	61.5	30.7	84.6	92.3	7.7	7.7	7.7	0	7.7	0	-7.7	15.4	7.7	-7.7

2	【児】友だちを大切にしている。	82	78.7	-3.3	16.3	16.6	0.3	98.3	95.3	-3	0.7	2.9	2.2	1.1	1.8	0.7	1.8	4.7	2.9
	【保】我が子に友だちを大切に、仲よくするよう働きかけている。	78.2	79	0.8	16.3	19	2.7	94.5	98	3.5	2.3	1.4	-0.9	3.1	0.7	-2.4	5.4	2.1	-3.3
	【教】人を大切にするこの意味をしっかりと指導し、自分自身も子どもの見本となるように行動している。	53.5	58.7	5.2	42.6	37.9	-4.7	96.1	96.6	0.5	3.5	3	-0.5	0.4	0.4	0	3.9	3.4	-0.5
3	【児】安心安全を大切に、社会や学校でのルールやマナーを守ることができている。	65.7	65.3	-0.4	28.3	27.4	-0.9	94	92.7	-1.3	4.2	5.8	1.6	1.8	1.4	-0.4	6	7.2	1.2
	【保】家庭内でのルールやマナーを守ることができている。	52.9	58.6	5.7	39.7	33.8	-5.9	92.6	92.4	-0.2	5.4	7.6	2.2	1.9	0	-1.9	7.3	7.6	0.3
	【教】全ての人が安心安全に過ごせるためにルールやマナーを守ることの大切さを伝え、自らも守っている。	21.6	32.7	11.1	68.1	56.1	-12	89.7	88.8	-0.9	9.2	10.4	1.2	1.1	0.7	-0.4	10.3	11.1	0.8
4	【児】自分のよいところを知って活かしている。	57.6	57.4	-0.2	31.8	33.6	1.8	89.4	91	1.6	6	4.7	-1.3	4.6	4.3	-0.3	10.6	9	-1.6
	【保】我が子の長所や短所を知り、良さを活かせるよう働きかけている。	45.1	42.8	-2.3	33.1	39.3	6.2	78.2	82.1	3.9	17.5	13.8	-3.7	4.3	4.1	-0.2	21.8	17.9	-3.9
	【教】子どもたちの良さを積極的に見つけてほめるなど生き生きと活動できるようにしている。	26.2	28.3	2.1	63.5	63.2	-0.3	89.7	91.5	1.8	9.6	8.6	-1	0.7	0	-0.7	10.3	8.6	-1.7
5	【児】友だちのよいところを見つけれられる。	68.6	61.4	-7.2	19.4	26.7	7.3	88	88.1	0.1	7.4	9	1.6	4.6	2.9	-1.7	12	11.9	-0.1
	【保】我が子の良さをほめて十分に満たされるよう働きかけている。	70.8	69.7	-1.1	21.8	27.2	5.4	92.6	96.9	4.3	4.3	2.1	-2.2	3.1	1	-2.1	7.4	3.1	-4.3
	【教】互いのがんばりややさなどよき見つけられるような指導をし、自らも子どもたちの良さを発見していく。	28	34.9	6.9	60.6	53.2	-7.4	88.6	88.1	-0.5	9.9	11.9	2	1.4	0	-1.4	11.3	11.9	0.6
6	【児】どんな小さなことでも、学校であった出来事を、家で伝えている。	45.8	34.6	-11.2	33.3	61.5	28.2	79.1	96.1	17	16.7	3.8	-12.9	4.2	0	-4.2	20.9	3.8	-17.1
	【保】家庭では、学校での出来事を聞くよう心がけている。	59.7	56	-3.7	26.5	26.7	0.2	86.2	82.7	-3.5	7.8	12.6	4.8	6	4.7	-1.3	13.8	17.3	3.5
	【教】学校での出来事だけでなく、家族と色々な話をする大切さを伝えると共に、お便りまたはホームページ等で、家庭に話題を提供している。	45.1	49.3	4.2	24.1	25.9	1.8	69.2	75.2	6	19.5	17.9	-1.6	11.3	6.9	-4.4	30.8	24.8	-6
7	【児】ていねいな言葉づかいができる。	42.2	45.4	3.2	47.5	46.8	-0.7	89.7	92.2	2.5	9.2	7.4	-1.8	1.1	0.4	-0.7	10.3	7.8	-2.5
	【保】家庭でも人に対して丁寧な言葉づかいができるよう話し、自らも丁寧な言葉づかいを心がけている。	25	23.1	-1.9	37.5	50	12.5	62.5	73.1	10.6	21.8	23.1	1.3	16.7	3.8	-12.9	38.5	26.9	-11.6
	【教】言葉を大切に、前向きな言葉が出てくるように日常の指導と自分の言葉づかいについても気をつけている。	49.5	49.5	0	38.5	36.1	-2.4	88	85.6	-2.4	8.8	13	4.2	3.2	1.4	-1.8	12	14.4	2.4
7	【保】家庭でも人に対して丁寧な言葉づかいができるよう話し、自らも丁寧な言葉づかいを心がけている。	43.6	43.8	0.2	41.2	43.4	2.2	84.8	87.2	2.4	12.1	9	-3.1	3.1	3.8	0.7	15.2	12.8	-2.4
	【教】言葉を大切に、前向きな言葉が出てくるように日常の指導と自分の言葉づかいについても気をつけている。	18.1	22.3	4.2	59.9	55	-4.9	78	77.3	-0.7	20.2	21.9	1.7	1.8	0.7	-1.1	22	22.6	0.6
	【保】家庭でも人に対して丁寧な言葉づかいができるよう話し、自らも丁寧な言葉づかいを心がけている。	37.5	42.3	4.8	41.7	53.8	12.1	79.2	96.1	16.9	16.7	3.8	-12.9	4.2	0	-4.2	20.9	3.8	-17.1

<学校より>

『豊かな心』に関する質問項目でも、前期同様、いずれの質問にも概ね肯定的な回答を得ています。「友だちを大切にしている」・「ルールやマナーを守る事が出来ている」という質問においては、9割以上の児童が肯定的な回答をしています。

「学校での出来事を伝えている」「ていねいな言葉づかいができている」という質問においては、他の質問項目に比べ肯定的な回答が低いことが分かります。

さて、「言葉づかい」を漢字で書くと、「言葉使い」ではなく「言葉遣い」だそうです。つまり、言葉という道具を「使う」ではなく、気遣い・心遣いの「遣う」という意味だそうです。相手を敬い尊重する態度をもつことが、ていねいな「言葉遣い」につながるのだと思います。「一人一人の子どもを徹底的に大切にする京都市の教育」という理念にのっとり、本校の教育活動も進めて参ります。

健やかな心と体

	【児】…上段:低学年 下段:高学年	①よくできている			②だいたい できている			①+②			あまり できていない			できていない			③+④		
		前期	後期	比較	前期	後期	比較	前期	後期	比較	前期	後期	比較	前期	後期	比較	前期	後期	比較
1	【児】体育の時間や、外遊びなど体を動かすことを楽しんでいる。	75.3	71.8	-3.5	14.5	19.1	4.6	89.8	90.9	1.1	7.1	6.1	-1	3.2	2.9	-0.3	10.3	9	-1.3
	【保】家族で体を動かす機会をつくっている。	57.2	60	2.8	26.5	26.6	0.1	83.7	86.6	2.9	12.1	11	-1.1	4.3	2.4	-1.9	16.4	13.4	-3
	【教】外遊びなどの機会を設けて子どもたちが体を動かせるようにしている。	22	17.8	-4.2	36.9	39	2.1	58.9	56.8	-2.1	37.2	36.4	-0.8	3.9	6.7	2.8	41.1	43.1	2
		12.5	19.2	6.7	54.2	61.5	7.3	66.7	80.7	14	25	15.4	-9.6	8.3	3.8	-4.5	33.3	19.2	-14.1

2	【児】安全に学校生活が送れるよう、心がけている。	71.7	68.6	-3.1	23.3	25.6	2.3	95	94.2	-0.8	3.5	3.6	0.1	1.4	2.2	0.8	4.9	5.8	0.9
	【保】子どもが安全に学校生活を送れるように見守っている。	56.8	62.1	5.3	29.6	31.7	2.1	86.4	93.8	7.4	10.1	5.2	-4.9	3.5	1	-2.5	13.6	6.2	-7.4
	【教】子どもが安全に学校生活を送れるよう指導している。	37.2	35.7	-1.5	52.1	58	5.9	89.3	93.7	4.4	9.6	5.6	-4	1.1	0.7	-0.4	10.7	6.3	-4.4
3	【児】交通安全ルールを守って、安全に登下校できている。	81.3	75.5	-5.8	15.2	18.8	3.6	96.5	94.3	-2.2	2.1	4.7	2.6	1.4	1.1	-0.3	3.5	5.8	2.3
	【保】我が子に交通安全ルールを守ることの大切さについて話をし、自らも守っている。	70	73.1	3.1	23.7	22.4	-1.3	93.7	95.5	1.8	3.5	3.8	0.3	2.7	0.7	-2	6.2	4.5	-1.7
	【教】子どもに地域と連携し、登下校の安全に努めていることを伝えている。	42.9	48.3	5.4	52.8	47.6	-5.2	95.7	95.9	0.2	3.5	3.7	0.2	0.7	0.4	-0.3	4.2	4.1	-0.1
4	【児】自分のことは、自分ですよう心がけている。	59.4	61	1.6	31.1	30.7	-0.4	90.5	91.7	1.2	7.8	6.9	-0.9	1.8	1.4	-0.4	9.6	8.3	-1.3
	【保】我が子が自分のすべきことができるように導いている。	56.8	55.9	-0.9	35	37.6	2.6	91.8	93.5	1.7	4.3	6.6	2.3	3.9	0	-3.9	8.2	6.6	-1.6
	【教】自分のできることは自分ですよう指導したり、支援したりしている。	22.3	23.4	1.1	66	63.9	-2.1	88.3	87.3	-1	11	12.6	1.6	0.7	0	-0.7	11.7	12.6	0.9
5	【児】早寝・早起きをし、毎日朝ご飯を食べている。	41.7	34.6	-7.1	50	65.4	15.4	91.7	100	8.3	0	0	0	8.3	0	-8.3	8.3	0	-8.3
	【保】我が子が早寝早起きをし、毎日朝ご飯を食べられるようにしている。	61.1	62.5	1.4	28.3	26.4	-1.9	89.4	88.9	-0.5	8.1	8.7	0.6	2.5	2.5	0	10.6	11.2	0.6
	【教】基本的な生活習慣を大切にしよう指導している。	53.7	57.9	4.2	31.5	27.9	-3.6	85.2	85.8	0.6	11.7	12.8	1.1	3.1	1.4	-1.7	14.8	14.2	-0.6
5	【児】早寝・早起きをし、毎日朝ご飯を食べている。	52.5	50.2	-2.3	39	42.4	3.4	91.5	92.6	1.1	6.4	6.7	0.3	2.1	0.7	-1.4	8.5	7.4	-1.1
	【保】我が子が早寝早起きをし、毎日朝ご飯を食べられるようにしている。	41.7	53.8	12.1	41.7	46.2	4.5	83.4	100	16.6	12.5	0	-12.5	4.2	0	-4.2	16.7	0	-16.7
	【教】基本的な生活習慣を大切にしよう指導している。																		

<学校より>

『健やかな心と体』に関する質問項目でも、前期同様、いずれの質問にも概ね肯定的な回答を得ています。「交通安全ルールを守って、安全に登下校できている」という質問においては、9割以上の児童・保護者が「(よく・だいたい)できている」と答えていました。学校に安全に登下校ができているのは、見守り隊や TEAM SAFETY の皆様のおかげでもあります。

自由記述より

※紙面の関係上、文章表記について、一部省略・加筆等させていただいております。

◇先日、数日お休みした時も、学校の活動や勉強について相談しながら進めていただき、休み明けも不安に思うことなくいつも通りに登校できました。本当に有難うございました。

⇒体調不良や学級閉鎖等で、学校をお休みすることもあるかと思います。お休み期間中の学習内容は、保護者や児童本人と相談しながら進めていきたいと考えています。休み明けに不安とならないように、保護者の皆様もお声かけいただきまして有難うございました。

◇学校の様子や子どもたちの様子を、学級通信やホームページ等で発信してほしいです。

⇒教職員のアンケート結果の中にも、「お便りやホームページ等で、家庭に話題を提供している」という質問項目において、肯定的な回答が他と比べると低いのが現状でした。教職員一同、大きな課題として捉え、来年度に向けて改善していきたいと思います。

「修学院こども育みアンケート」によせて

自主学習や読書、言葉遣いなどにおいて更なる取り組みが必要と感じる項目もありますが、肯定的に捉える回答値が90%前後であることは、本校の教科指導や「思いやりのある心」を大切にする教育活動、安心安全な学校生活が良い方向に進んでいることを示していると思います。一方、コロナ感染が5類に移行されたことで、徐々に学校生活もそれ以前に戻りつつあると思いますが、教職員の皆様には児童の不安を敏感に察知し、その払拭にむけた取り組みを進めていただきたいと思います。また、地域とのつながりや保護者同士の交流の場を積極的に創出することをお願いします。

(当会理事 小池寛)